

## ～支援プログラム～

### 「健康・生活」

- ・ 時間に応じた行動の切り替え
- ・ 健康状態の把握（小さなサインから心身の異変に気づけるよう、きめ細かな観察を行う
- ・ 生活のリズムを身につけられるよう支援

### 「運動・感覚」

- ・ スポーツや遊びを通して運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。
- ・ ゲームやクイズを通して視覚や聴覚、触覚を刺激する

### 「認知・行動」

- ・ ブロックなど立体の造形物を使った創作活動
- ・ SSTを利用した空間・時間、数等の概念形成の習得
- ・ ビジョントレーニングを活用して、感覚や認知機能の発達を促す

### 「言語・コミュニケーション」

- ・ ゲームの中から自分の考えを発表したり、好きなことをプレゼンテーションする
- ・ 体験学習等で具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す
- ・ 指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう

### 「人間関係・社会性」

- ・ ごっこ遊びなどを通して人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するまた、人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを促す
- ・ 一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を育てる
- ・ 遊びをとおして集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるようにしていく